

令和2年度の検討会の成果、本年度検討内容

検討会 検討項目	7. 施設の整備と維持管理	8. 利用者誘導と情報の提供		9. モニタリング	10. 管理体制・ 担い手確保等	ビジョン別添
		(1) 利用者誘導	(2) 情報の提供			課題、引き続き検討すべき 事項
R2 第1 回検討会 R2, 9/24	「区間ごとの施設整備・維持管理シート（案）」関係機関へ意見照会 区間ごとの現状を踏まえた記載（青字）、課題（赤字）について、意見を募った	利用者誘導の主な手段間接的、直接的な方法誘導方法の構成 共通の誘導、ランク別の誘導について意見を募った 事前レクチャーの手法について一事例を提示	あるべき利用体験ランクを標識等で表示する方法 利用者にわかりやすく表示する方法について、意見を募った ビジョンへの記載内容の提示	モニタリングの考え方、既存モニタリングを提示 世界遺産地域での既存モニタリングを活用しつつ、今後必要とされる項目を提示	既存の協議会の枠組みの整理、管理体制のイメージ 屋久島なりの管理体制について意見を募った	
R2 第2 回検討会 R3, 2/17	「登山道の利用体験ランクと整備・管理方針」項目の再確認 施設整備・維持管理シート（案）への記載に影響するため、議論が不十分だった項目については、議論が必要であることを欄外と表内へ赤字追記した（案）を提示。追記内容について合意を得た	ビジョンへの記載（最終案）の提示 記載内容の大部分について合意を得たが、一部修正・追記が必要	ビジョンへの記載（最終案）の提示 記載内容の大部分について合意を得たが、一部追記・修正が必要 あるべき利用体験ランク・難易度を標識等で表示する方法 他地域の事例紹介	ビジョンへの記載（案）の提示 今後、必要とされるモニタリング項目について、意見を募った	ビジョンへの記載（最終案）の提示 記載内容について、参加者で共有した	ビジョン別添（案）の提示 記載内容について、参加者で共有した
R2 検討会 の成果	R2 年度決定事項：議論が必要であることを「屋久島登山道の利用体験ランクと整備・管理方針」へ追記した（案）は合意	R2 年度決定事項：一部の記載内容は修正が必要。それ以外の記載内容については合意。	R2 年度決定事項：一部の記載内容は修正が必要。それ以外の記載内容については合意。	R2 年度決定事項：特に無し ※第2回検討会終了後、意見照会とした。	R2 年度決定事項：特に無し ※第2回検討会終了後、意見照会とした	R2 年度決定事項：特に無し ※第2回検討会終了後、意見照会とした
R3 検討内容	R3 年度検討内容：意見照会の結果と「屋久島登山道の利用体験ランクと整備・管理方針」を踏まえて、「登山道区間ごとの施設整備・維持管理シート（案）」（ビジョン別添へ入る）への記載を進める（資料7）。	R3 年度検討内容：一部の記載内容について修正した箇所は、次年度検討会で語り、ビジョンへの記載を確定する（資料3）。	R3 年度検討内容：一部の記載内容について修正した箇所は、次年度検討会で語り、ビジョンへの記載を確定する（資料4）。難易度を発信するアウトプットを準備（参考資料3）。	R3 年度検討内容：意見照会の結果を踏まえ、必要であればモニタリング項目を修正し、次年度検討会で語る。ビジョンへの記載を確定する（資料5）。	R3 年度検討内容：意見照会の結果を踏まえ、必要であれば修正し、次年度検討会で語る。ビジョンへの記載を確定する（資料6）。	R3 年度検討内容：意見照会の結果を踏まえ、必要であれば課題を追記。課題に対応した「取組の方向性（案）」を次年度検討会で提示（資料8）。